

## レジンボンディングテクニック

### ■失敗を避けるための事前準備

- 1 十分な量の接着剤を常に準備しておいてください。有効期限を厳守し、適切に製品を使用するために使用説明書を確認してください。
- 2 ボンディングする表面が完全に清潔であることを確認し、場合によってはスチームクリーナーや超音波洗浄を用いて清掃してください。
- 3 サンドブラストの前には、アタッチメント用のトランスファージグを使用するなど、ボンディングされないアタッチメント機能部の表面はカバーしておくことが大切です。
- 4 アタッチメントのボンディングされる部分には50 $\mu$ mの酸化アルミナを使用し、コバルトクロームのフレームには250-300 $\mu$ mの酸化アルミナを使用してください(図1)。ブラスト後、ボンディングされる表面には触れないように注意してください。
- 5 アタッチメントの分離部分にはワセリンを使用して接着剤が入らないようにしてください。また、中空部分(溝やネジ)にはフィットチェッカーやワックスにてブロックアウトしておいてください。

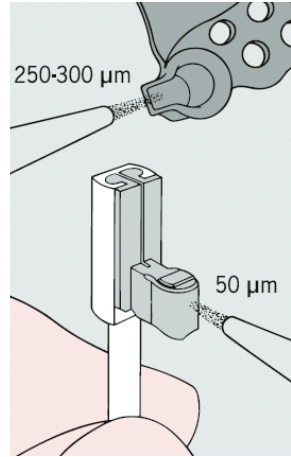


図1

### ■接着

接着すべき双方の部分に接着剤を薄く塗布します(図2)。その際に気泡が入らないようにしてください。接着剤の規定硬化時間を守り、デンチャーを口腔内にセットし機能させる前に12-24時間さらに時間を置いてください。

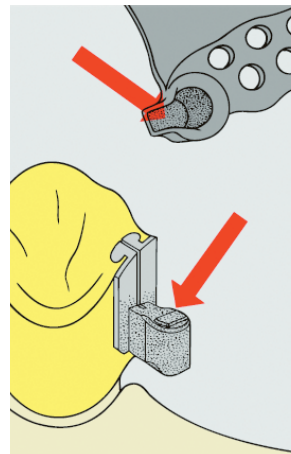


図2